

笠野原台地雨水排水懇談会の提言実現化検討業務委託(R8)に係る 公募型プロポーザル方式実施結果について（公表）

笠野原台地雨水排水懇談会の提言実現化検討業務委託(R8)
プロポーザル選定委員会

1 業務名

笠野原台地雨水排水懇談会の提言実現化検討業務委託(R8)

2 業務の内容

本業務は、笠之原地区の浸水被害改善に向けて、笠野原台地雨水排水懇談会から提言された対策案を、経済性、効果、施工性、実現性等の観点から総合的に評価し、提言の実現化に向けた検討を行うことを目的とする。

3 公募型プロポーザル参加事業者数

2 事業者

4 選考経過

内容	日時
実施の公示	8 月 6 日(木)
参加表明書提出期限	8 月 25 日(火)
参加資格確認通知書（参加要請書）送付	8 月 26 日(水)
企画提案書の提出期限	9 月 24 日(木)
第 2 回選定委員会(プレゼンテーション・審査)	10 月 1 日(木)

5 審査方法

笠野原台地雨水排水懇談会の提言実現化検討業務委託(R8)プロポーザル選定委員会（委員 5 名）において、実施要領及び仕様書に基づき応募事業者（2 事業者）から提出された提案内容等を審査項目（5 項目）ごとに段階評価・採点を行い、受注候補者としての適否について協議し、提案者を本業務の受注候補者として特定したもの。なお、最低基準点を満点の（100点×5 人＝500点）の 6 割の 300 点とした。

6 実施結果

(1) 受注候補者

（事業者 1）八千代エンジニアリング株式会社 鹿児島事務所

(2) プロポーザル実施結果

別紙のとおり

プロポーザル実施結果

審査項目	評価の基準		配点	採点	
				事業者1	事業者2
1 業務経歴	参加表明者が十分な同種業務実績を有しており、効果的に業務を実施するノウハウ、経験等を有しているか。 ※過去5年間（令和3年4月1日から令和8年3月31日まで）における国又は地方公共団体が委託する同種業務の実績を評価。 ※同種業務：流域内の内水・浸水対策を実施するための基本計画策定業務、概略設計業務、基本設計業務」の3つの業務に類するもの。 (類似契約実績調書)		[5点×5＝25点]	25	25
2 業務実施体制	本業務に従事する担当者及び主任技術者、照査技術者が十分な資格、経験を有し、業務遂行に十分な体制を確保可能であるか。 (業務実施体制表・配置予定者調書)		[10点×5＝50点]	50	50
3 業務理解度	笠野原台地の浸水要因・排水特性を把握し、提言書を業務方針に反映するとともに、業務上の課題や事業化に向けた制約事項を的確に抽出できているか。		[10点×5＝50点]	42	36
4 技術提案	【的確性】	<u>的確性①（実現性評価手法）</u> 用地や埋設物などの現場条件の制約を踏まえ、実現性を適切に評価できる内容になっているか。	[15点×5＝75点]	54	54
		<u>的確性②（効果検証手法）</u> 地区の流出特性を適切に再現し、分かりやすく対策の効果を検証できる手法が提案されているか。	[15点×5＝75点]	63	57
		<u>的確性③（経済性評価手法）</u> 費用便益（B/C）やライフサイクルコスト（LCC）を考慮した、客観的で合理的な評価手法が提案されているか。	[15点×5＝75点]	57	54
	【妥当性】	業務実施フローが、工程・体制・協議手順の面で無理がなく、実行可能で妥当な内容となっているか。	[15点×5＝75点]	60	60
	【その他】	提言に示された対策にとどまらず、浸水被害の軽減に資する追加対策の要素の提案があるか。	[10点×5＝50点]	40	40
5 見積価格	本業務の目的が達成されるとともにコスト削減が図られているか。 (見積書)		[5点×5＝25点]	25	25
合 計			500	416	401
順 位			－	(1)	(2)

※受注候補者：事業者1（八千代エンジニアリング株式会社 鹿児島事務所）